

[ 東京工業大学 1991 年前期 5 ]



サイコロを 3 回振って出た目を  $a, b, c$  とする。このとき、方程式  $x^3 - ax^2 + bx - c = 0$  が少なくとも 1 個の整数解をもつ確率を求めよ。



$x^3 - ax^2 + bx - c = 0$  が 整数解  $m$  をもつとき

$m^3 - am^2 + bm - c = 0$  より  $m(m^2 - am + b) = c$  となる。

ここで、 $m < 0$  とすると  $m^2 - am + b \geq b \geq 1$  より  $c \geq 1$  と矛盾する。

よって  $m > 0$  である。

次に、 $c$  の値によって場合分けする。

(i)  $c = 1$  のとき

$m = 1$  であり、 $1 - a + b = 1$  より  $b = a$

よって  $(a, b) = (1, 1), (2, 2), (3, 3), (4, 4), (5, 5), (6, 6)$  の 6 通り。

(ii)  $c = 2$  のとき

$m = 1, 2$  であり、 $1 - a + b = 2$  より  $b = a + 1$

$$8 - 4a + 2b = 2 \text{ より } b = 2a - 3$$

よって  $(a, b) = (1, 2), (2, 3), (3, 4), (4, 5), (5, 6), (2, 1), (3, 3)$  の 7 通り。

(iii)  $c = 3$  のとき

$m = 1, 3$  であり、 $1 - a + b = 3$  より  $b = a + 2$

$$27 - 9a + 3b = 3 \text{ より } b = 3a - 8$$

よって  $(a, b) = (1, 3), (2, 4), (3, 5), (4, 6), (3, 1), (4, 4)$  の 6 通り

(iv)  $c = 4$  のとき

$m = 1, 2, 4$  であり、 $1 - a + b = 4$  より  $b = a + 3$

$$8 - 4a + 2b = 4 \text{ より } b = 2a - 2$$

$$64 - 16a + 4b = 4 \text{ より } b = 4a - 15$$

よって  $(a, b) = (1, 4), (2, 5), (3, 6), (2, 2), (3, 4), (4, 6), (4, 1), (5, 5)$  の 8 通り。

(v)  $c=5$  のとき

$m=1, 5$  であり,  $1-a+b=5$  より  $b=a+4$

$$125-25a+5b=5 \text{ より } b=5a-24$$

よって  $(a, b)=(1, 5), (2, 6), (5, 1), (6, 6)$  の 4 通り。

(vi)  $c=6$  のとき

$m=1, 2, 3, 6$  であり,  $1-a+b=6$  より  $b=a+5$

$$8-4a+2b=6 \text{ より } b=2a-1$$

$$27-9a+3b=6 \text{ より } b=3a-9$$

$$216-36a+6b=6 \text{ より } b=6a-35$$

よって  $(a, b)=(1, 6), (1, 1), (2, 3), (3, 5), (3, 2), (4, 5), (6, 1)$  の 7 通り。

サイコロを 3 回振るとき, 出る目の場合の数は  $6^3=216$  通りあり, これらは同様に確からしい。

$$\begin{aligned} \text{よって求める確率は } \frac{6+7+6+8+4+7}{216} &= \frac{38}{216} \\ &= \frac{19}{108} \end{aligned}$$